



# けやきの会便り

特定非営利活動法人 KHJ 全国ひきこもり家族会連合会 埼玉県支部

NPO法人 KHJ 埼玉・群馬「けやきの会家族会」会報 No158 (2017年12月3日発行)  
家族と家族をつなぐ「コミュニケーション」ペーパー <http://www.khj-keyaki.com/>

## 第12回 KHJ 全国大会 in 東京のご報告 \*11月の月例会を全国大会参加に振替ました

「つながろう～生き方の多様性を認められる明日(地域社会)をめざして」のテーマのもと、10/28、29の二日間に渡り、東京で全国大会が開催されました。

### 【一日目】1、「国におけるひきこもり施策」厚労省 社会・援護局 地域福祉課 小野博史氏

生活困窮者に対し、包括的な相談や就労支援の強化を図ること。地域共生社会の実現に向け、公的支援の「縦割り」から「丸ごと」への転換などに取り組んでいくことが示されました。

### 2、基調講演「KHJのこれまでの歩みとこれからの展望」

徳島大学の境泉洋氏から、KHJ17年間の歩みと、課題として親の高年齢化のことが話されました。

楽の会リーラの大橋史信氏より、「ありがとう」の反対は？の問いかけがありました。それは、「あたりまえ」。「ありがとう」「ごめん」が言える家庭をつくりましょう。必ず、道がみえてきます。

### 3、全体シンポジウム「多様な生き方を認め合う明日(地域社会づくり)のために私たちは何をしたいのか」

・下田つきゆび氏 不登校、ひきこもりを経て、高知県 KHJ やいろ鳥の会で「つきゆび倶楽部」を発行。連載をきっかけに生きづらさを抱えた人と交流。つらいこと、悲しいこと、何もかも含めて僕の人生はエンターテイメントととらえている。子の変化が親の幸せではなく、子には子の人生、親には、親の人生がある。

・林恭子氏 不登校、ひきこもりを経て、何とかもがきながらやっている。ひきこもり UX 女子会を主宰。参加者は、出会いの中で「私だけじゃなかった」ことを知り、荷物を半分降ろせた人が多くいる。

安心できる場、居てもいい場、支援目的でない場、としての居場所の必要性を感じる。就労のための支援ではなく、自分の存在を肯定されること、幸せに生きていかれるための支援であってほしい。

・市川乙充氏 東京楽の会リーラ事務局長 娘さんのひきこもりをきっかけに、自分の人生を見つめ直すことになった。家族会の立ち上げに参加。現在は、地域との関わりを深めていこうと、北区社協と地元商店街と共同でふれあいサロンを開設している。

・徳丸享氏 大正大学准教授、医師 ひきこもりの原因探しではなく、もう一度、この子のことをよく理解し直そうとすることが大切。「見守る」「待つ」間に親は、知識を得、親自身の生活を大事にすること。関わり不能状態でも、挨拶や声かけなど、無言があたりまえの習慣を変えていく努力をしていこう。

・山崎正雄氏 高知県立精神保健福祉センター長 「診断」は、困難を生じている所を見つけるためにあり、診断名が一人歩きしてはならない。マイナス面の修正ではなく、本人のありのままを大切にしたい支援が大事。

・北海道 月形町の住民と一体となった取り組み ・愛知 豊中市の社協の実践等が報告されました。

### 【二日目】8つの分科会に分かれて、取り組みの報告、話し合い、対話交流等が行われました。

・地域連携の分科会では、けやきの会の田口代表が「地域とつながる家族会」の実践を発表され、「きずな工房」「ひより工房」との連携、通所する青年たちの声や気持ちも含めた丁寧な報告がなされました。

★二日間に渡り、ご参加いただき、また、早朝よりお手伝いいただき、誠にありがとうございました。

予告 1月の月例会は1月7日(日) 午後1時から受付 ワッツコムザ 5階(地図3ページ)

1月はNHK厚生文化事業団制作のDVD第1巻「私がひきこもった理由」～回復へのヒントを探る～を視聴します。

そのあと3時から恒例の新年会を開催します。青年のギター演奏も登場しますよ♪ 悩みはひとまず横に置いてひととき仲間とともに食事とゲームで楽しみましょう。ひきこもりは長期戦。けれど孤独じゃない、仲間がいるから乗り越えていける。新年に明るい兆しがさすように、ページ1自身が生きていくのうらおいを持ちましょう。

電話相談 月・水 9時～11時半  
無料 通話料は利用者負担  
048-651-7353 事務局

10/28, 29 に開催の KHJ 全国大会 in 東京が  
おかげさまで無事終了しました。  
参加された方、お手伝いの方、台風のな

### 来年の予告

＜＜親亡きあとの子の金銭問題、ライフプランのグループ勉強会を開催します

## New! ひきこもり最前線 個別 CRAFT (Community Reinforcement and Family Training)

このプログラムは CRAFT 認知行動療法の個別版。国のガイドラインに登場するもので、ひきこもり対応の最前線です。『機能分析』、『会話練習』、『ホームワーク』を組みこんで親ごさんに問題解決の技法を分りやすく具体的に学んでもらうためのものです。ひきこもり～コミュニケーションの回復～望ましい行動を増やす～信頼関係の回復～援助の申し出～医療機関や支援機関へつなげる、という流れでテーマ毎に月1回計9回のプログラムに沿って進めます。多くの会員の方に実践していただき、その結果、変化がみられました。『各家庭が臨床現場』、日常生活の中で小さな刺激を加えることが大切。この刺激・反応の連鎖を積み重ねていきます。停滞期を脱する機会になるかもしれません。  
個別CRAFTプログラムを希望の方はお申込みください。  
田口(Meyers 先生のCRAFTワークショップ認定 KHJ 認定ピアサポーター けやきピアカウンセラー)

### 各種 個別相談(ピアカウンセリング) 訪問支援 きずな工房・ひより工房への同行支援

\*個別相談 \*就労ステップ相談 \*CRAFT (家族のための認知行動療法 上記参照) \*訪問支援  
きずな工房・ひより工房への同行支援 \*親亡きあとのマネープラン相談(キャッシュフロー作成、生命保険信託の紹介などお手伝いします)

(KHJ認定ピアサポーター けやき相談員が対応 ◆個人情報を守ります)

### ★年会費 H29 年度分の納入ありがとうございました

★会員の皆さまにはいつも年会費の納入にご協力頂きお礼申し上げます。H29年度分の年会費の納入期限は9/30迄です。(年会費は会報の作成、印刷、切手代、会場費、「旅立ち」等に充てさせていただきます)

★過去退会された方の名簿の再登録もできますので希望される方やご不明な点は下記の田口へご連絡ください。納入方法は3通りあります。①H29年6月同封の郵便振替票をご使用 ②月例会受付にてその場で納入 ③郵便局に設置してある郵便振替票に郵便振替記号番号(下記)を記入しお支払い。 ☆=郵便振替記号 00100-6 番号 504684 特定非営利活動法人 KHJ 埼玉けやきの会 家族会 ●記号、番号を印字してある振替票の再発行をご希望の方は、4ページの最下部に記載の佐川宛にご連絡ください。お送りさせていただきます。

年会費は「けやきの会便り・旅立ち」の作成、印刷、郵送、会場費などの必要経費です。会員の皆さまのご理解とご協力をお願い致します。

★新入会員への会報お届けは事務手続きの関係でひと月遅れる場合がありますが了承をお願いします。

●お近くの KHJ 支部の連絡先.....

- ◎ NPO 法人東東京「楽の会リーラ」市川乙充 (火・木 13:00～17:00) ☎3-5944-5730
- ◎ 西東京「萌の会」須賀啓二 FAX 03-3883-2358 ◎山梨県「桃の会」篠崎博子 ☎554-66-4073
- ◎ 神奈川「虹の会」安田賢二 ☎80-2107-1171 ◎横浜ばらの会 鈴木恵美子 090-5764-3366
- ◎ 栃木県 NPO 法人とちぎ「ベリー会」☎28-627-6200 齊藤三枝子 ◎町田家族会 氏家和子 ☎ 042-810-3553 (上野)
- ◎ 群馬「はるかぜの会」板西玲子 ☎90-5325-3701 榎本 ☎80-3727-8726
- ◎ 千葉県 NPO 法人「なの花会」藤江幹子 ☎70-2191-4888 ◎茨城県「ひばりの会」荒井俊 ☎47-364-7332

KHJ「けやきの会」事務局 さいたま市北区盆栽町 190-3 (正会員 入会金 2 千円) (賛助会員 入会金 1 千 4 千円 年会費 6 千円)

※ 初めてご参加の方は 月例会、学習会、個別相談会会場で「けやきの会」入会手続きができます。

また事前に田口代表へお電話にてお問い合わせもできます。048-651-7353 留守の場合は 080-3176-6674

★次ページに総合学習会プログラム・当事者居場所・BPD 相談会・家族教室その他を掲載 どうぞご覧ください

1 1月金曜学習会 『居場所・支援者につなげる』

家族相談士 高橋 晋先生

1. 外につながる以前に必要なこと 親との信頼関係を取りもどし本音の関係が生まれていることがまず大切です。親が不安で子があせっていると、努力は空回りしてしまいます。家族との関係が修復すると自分自身の感情や内面を見つめるようになります。エネルギーがでてくると家の中での役割も果たせます。親に頼られ自分に自信をもてます。子の興味と好きなことを広げていると、外に気持ちを向け始めます。
2. 外への興味・関心から 「こういうのもあるみたいだよ」「こういうのはどんなだろうねえ・・・」親の会などで入手していたパンフレットを手渡してみます。親はすぐにもと願いますが、子との時間のずれはあるものです。見守っている必要があります。ただ、子から話が出た時は早めに対応してやります。
3. 居場所へのつながり方 本人が居場所に興味をもってから動くことが大事。プライドが高く居場所や支援を拒否する場合でも、親子での外出ならするようになることも。訪問を利用するときは訪問の先につなげる場をもつ人、現実体験と心理の両方を見られる人、趣味などで本人と相性のよい人が望ましいです。
4. 居場所の種類と相性 ☆宿泊型 フリースクールや KHJ 関係の施設 子が回復していないと難しい。  
☆通所型(支援団体) 地域にある居場所 宿泊型より親が成長を見守れることがよい。☆自助グループ等 参加する当事者たちが決めて運営 ひき桜 庵など ※特に宿泊施設は現地の下見、情報や評価を集める。
5. 居場所や支援者との関係を通しての成長 慣れない場に入るとストレスや不満がでてきます。不満を言うからその居場所は不適と決め付けず、親が愚痴をすいとしてあげるこそ本当の成長に向かえます。

★下記プログラム表の黒文字が月例会 紫文字が学習会で行うものです。※家族 当事者限定

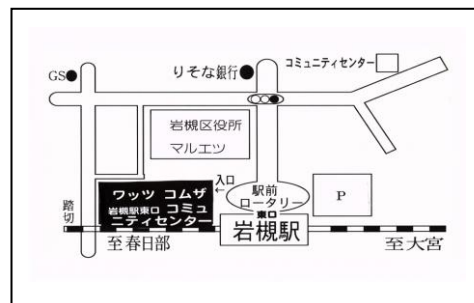
12/3(日)	13:00	CRAFT第1回(5回シリーズ)家族向け	田口 ゆりえ 代表	岩槻WATSU 5F
12月金曜学習会 お休み		12月金曜学習会はお休み		
1/7(日)	13:00	NHK 厚生文化事業団作成 DVD を視聴	『私がひきこもった理由』	岩槻WATSU 5F
1/12(金)	13:30	親の育ち、生き方と本人の意識・感覚・行動	高橋 晋 家族相談士	岩槻WATSU 2F
2/4(日)	13:00	精神科の薬は怖いものなの? 医療につなげるタイミングはどんな時?	川島 篤視 薬剤師 渋川保健福祉事務所	岩槻WATSU 3F
2/9(金)	13:30	自立と孤立の違い~これからの生き方	高橋 晋 家族相談士	岩槻WATSU 2F
3/4(日)	13:00	CRAFT第2回(5回シリーズ)家族向け	田口 ゆりえ 代表	岩槻WATSU 5F
3月金曜学習会 お休み		3月金曜学習会はお休み		
4/1(日)	13:00	働けない子どものためのファイナンシャルプランを学ぶ	浜田裕也 ファイナンシャルプランナー	岩槻WATSU 5F

費用…日曜日は月例会参加費 1,000 円 ※会場・日程…上記プログラムで最新情報をご確認ください)

金曜日は 1,500 円(一家族) 青年は無料

会場…東武アーバンパークライン 岩槻駅下車 東口徒歩すぐ  
岩槻駅東口コミュニティセンター 通称ワッツコムザ  
(ワッツコムザの電話 048-758-6500)

お問い合わせ…田口 080-3176-6674 048-651-7353



**New 就労移行支援 『きずな工房』のご案内**

★事務局の近くに就労移行支援事業所「きずな工房」が開所しました。機械部品の組み立て作業を行い賃金が出ます。(椅子に座っての軽作業)就労へ半歩進めたい方は体力回復と就労訓練にお役立てください。2年間継続利用できます。(1h/1日利用可)利用者負担金なし。交通費は自己負担。市内、市外の方。精神、発達、知的、難病の方対象。男女65才未満の方OK★医療機関に受診されていない方はご相談ください。書類提出で対象となります。★見学、相談、体験、ご希望の方は下記にご連絡を!★けやきの会元当事者が8名(男性7名女性1名)利用しています。★その内、2名が就職しました。

<< 『きずな工房』 就労移行支援事業所 >>

さいたま市北区盆栽町 386 (盆栽踏切、セブンイレブンそば)  
(アクセス) ・東武野田線大宮公園駅から徒歩 6 分 ・宇都宮線土呂駅から徒歩 8 分 ・大宮駅が高崎線宮原駅からバス 12、13 分  
きずな工房 ☎ 048-788-2533  
または田口 ☎048-651-7353 080-3176-6674

**New 就労継続 B 型 『ひより工房』のご案内**

★『きずな工房の姉妹施設』。就労が難しい人や就労移行支援はハードルが高い人に適した施設です。本人の体調に合わせて無理なく長く(年齢制限なし)通える憩いの居場所。仲間やスタッフさんと軽作業(内職など)を行います。★自信がいたら「きずな工房」へ移ることもできます。★現在けやきの会から1名利用。★下見、見学、相談はお気軽に連絡を!! ★無料 さいたま市北区本郷町 166-1 048-780-2917(ひより工房)または田口へご連絡ください

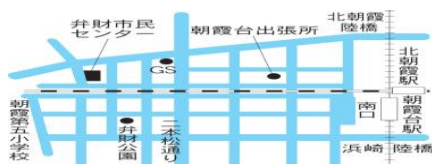
**CVN 家族教室 朝霞ルーム (併財市民センター)**

全体会◆今月は 12/23(土、祝)14:00~16:30 予約不要 1000 円  
ミニゼミ「実例から経済的自立を考える」

個別相談は石川へ要予約 3000 円/時 併財市民センター  
(訪問サポート・南国への旅費・滞在・サポート 等有料)

訪問サポートは個別相談のうえ 青年居場所は無料 18:30~

◆お問い合わせ…石川(留守電にメッセージを!)  
(070-5655-8376)または hangin83.jp@ybb.ne.jp



**当事者居場所 さくら草クラブ**

[ココ・カラ すまいる]

12/11(月) 12:20 に東武線大宮駅集合  
今月は屋外へ出かけます。東武線大宮駅改札口に集合してください。カラオケ、映画、イルミネーションを楽しみます。どなたでもどうぞお集まりください。親ごさんだけの参加も大歓迎ですよ!



[1/7(日)仕事体験ができる居場所]

居場所を兼ねた仕事体験です。月例会日の午前 10:30 から 1 時間、会報の封入作業を、午後は月例会の受付補助と封筒の切手貼りを行っています。ご本人の体調に合わせて、午前のみ、午後のみでも参加いただけます。まだ働く自信がないと思っている青年に最適です。最初は親ごさんと同伴いただく事もできます。

◇青年たちへ。相談タイムを設けています (会員無料)

◇会話の SST(トレーニング)希望者に実施中

◇おやごさんのみの参加やお手伝い、親子ペアの参加も歓迎

◇50 才代の男性女性ももちろん歓迎



お勧め図書  
皆様からの  
情報をお待  
ちしています

「不登校・ひきこもりが終わるとき」  
丸山康彦  
「ドキュメント 長期ひきこもりの現場から」石川清 (けやきの会 朝霞ルーム主宰) 洋泉社

**☆埼玉・群馬 会員用 の「ひきこもりを生き抜く」のハンドブック紹介**

生涯に渡るひきこもり支援の情報を集約。埼玉県、群馬県東部の会員ご家族とご本人のためのハンドブックです。公的支援情報を中心に載せていますから安心してご利用いただけます。保存用に購入しお役立てください。月例会場 1300 円 / 送付ご希望の方 1500 円 (郵便払込票を同封してお送りします)

◆送付ご希望の方は葉書または C メールにて下記要領でお申込みください  
〒番号、ご住所、お名前、「ハンドブックの送付をお願いします」と明記

◇葉書で申し込む方・・・〒340-0111 幸手市北 3-17-5 佐川俊郎宛

◇携帯電話 C メールで申し込む方・・・080-1016-8180 佐川俊郎

